

指導計画書

1. はじめに

4年生は5, 6年生において学習の基礎を築く重要な時期であり、また躓きも多い時期でもあります。

したがって、4年生の指導に関してある程度のめどを持っていたほうがよいと考え、指導計画のご提案をさせていただきます。

2. 使用教材

①必須の教材：

- ・四谷大塚『予習シリーズ 4年』
- ・同『計算 4年』
- ・同『漢字とことば 4年』
- ・同『演習問題集 4年』

②必要に応じて、四谷大塚の基本（応用）演習問題集なども使用します。

3. 指導方針

私共のところでは国語に特に時間を割いて指導します。読解力や記述力、母国での思考力はすべての学習の基本になると考えているからです。漢字や計算練習、その他暗記などのご家庭でもできることに関しては、適宜こちらが助言と指導を行い、ご家庭でやっていただきます。

4. 到達目標

国語：遅くとも4年生の夏休み時点において、4年生の漢字は一通り読めるようになることとし、それを前提として「速読よりも精読」ということに重きを置いて、各文章を深く正確に読めるような忍耐力を涵養することとします。

算数：計算力は十分にあると思われるので、すぐに答えの出ない応用問題に関してじっくりと腰を据えて考えられるような忍耐力を涵養することとします。

理科・社会：必要に応じて「急がず」暗記事項を押さえてもらいたいと思います。

その他：4年生はまだ余裕のある時期のため、適宜読書なども行ってもらいたいと思います。その際には、ご家庭のご協力をお願いします。